

統一思想から見た南北統一論

鮮文大学校名誉教授 柳在坤

I. 初めに

2015 年は光復後 70 年を迎える節目である。光復後 3 年がたった 1948 年 8 月 15 日に韓半島の南側に李承晩大統領を首班とした大韓民国政府が、1948 年 9 月 9 日に北側に金日成主席を首班とした朝鮮民主主義人民共和国政府が誕生して以来 70 年近くも対峙している。

“朝鮮半島は地球にただ一つ残った分断国家です。韓民族には朝鮮半島を統一させる責任があります。真っ二つになった祖国をこのまま子孫に譲り渡すことはできません。韓民族が二つに分かれ、互いの父母、兄弟に会えないままで生きるということは、あってはならない悲しみです。南北を分ける 38 度線や休戦ラインは人間が引いたものです。地はそのように分けることができますが、民族を分けることはできません。半世紀を超えて分けられていても、私たちがお互いを忘れることができずに慕うのは、一つの民族だからです。”

本稿で扱うのは、南北統一の方法として北朝鮮崩壊論、中国経済の破綻、北朝鮮経済の破綻、南北統一総選挙、御言葉から見た南北統一などについて言及する。

II. 南北統一の方法

1. 北朝鮮崩壊論

日本の多くの学者や評論家たちは、中国の援助が完全に切れたら、北朝鮮の住民たち 2480 万人全員が韓国に流れ込むが、韓国政府がこれに対する対応を誤ると韓国が大混乱を起こすと警告している。その代表が国際エコノミストの長谷川慶太郎である。

これまで北朝鮮の面倒を見てきた中国が自国の経済破綻で、面倒をみるゆとりが全くなくなったことに起因する。これまで毎年、北朝鮮に無償で提供してきた石油 50 万トン、無煙炭 50 万トン、穀物 50 万トンが 2014 年に入ってから途絶えてしまった。

1) 中国経済の破綻

(1) シャドーバンキング(影の銀行)の倒産

シャドーバンキングは、腐敗、汚職の元凶である。

全国でシャドーバンキングは約 3 万社あったが、そのうち 2 万 7000 社が倒産するようである。

中国でバブルが崩壊したので、中国人がマグロの初競りに参加しなかった。

不動産のプロでさえ、予想のつかない、急落が香港では起きている。

南京市の不動産物件が 20~30%の値下げとなる。

上海で造船会社が相次いで倒産している。これまで上海に 6 社あった造船会社は 3 社つぶれ、隣の市にあった 5 社はすべて倒産した。

シャドーバンキングが軒並み倒産に追われているために、 SHIPPING ローンを組めず資金の調達が突然、不可能となる。

一方、金融機関の経営は破綻状態である。

普通銀行を含めると中国は 5000 行あり、中国の銀行経営は酷いことになっている。デフォルトが出ている。現在、普通銀行の倒産が相次いでいる。

(2) 中小企業の倒産

(3) 「理財商品」の大量デフォルト(債務不履行)

中国で 2014 年 5 月に大量の「理財商品」(高利回りの資産運用商品)の償還が到来する。約 1 兆 2000 億元、すべてがデフォルト(債務不履行)になる。購入した「理財商品」の償還期限が来ても、資金が戻ってこない。

中国の多くの国民が購入した。(普通預金の利回りは 3%だが、「理財商品」は 5~10%)

「理財商品」で集めた資金の運用先は、主に高層マンションを中心にした不動産開発、地方政府が進めているインフラ投資(高速鉄道)に使用されているが、不動産価格の急落で、倒産する不動産会社まで出る始末である。

2014 年 3 月に「理財商品」が不渡りになる。

「潰れるものは、潰れる」と李克強首相は、国有企業の幹部からの救済要求に対して突っぱねた。

デフォルトを容認したことで、中国ではこれから、ドンドン金融機関が倒産することになるという見解が正しい。

中国の GDP(国内総生産)は約 500 兆円、それとほぼ同規模の金融商品が償還できず「不渡り」となってしまう可能性がある。このため、中国の金融業界は壊滅する。

シャドーバンキングは経営破綻を引き起こし、と同時に、「理財商品」を販売した民間銀行(約 1 万行)はどんどん潰れることになる。

(4) 失業者の急増

中国国内では最近、クレジットカードの不渡りが増加している。これに絡んで、銀聯カードが危ない。

中国の企業ではものすごい数で、首切りが行われている。失業者はすでに軽く 1 億人を突破した。

中国人観光客が韓国や日本に来て、人民元を、韓国製品、日本製品に変えて、資産を防衛している。

(5) 深刻化する公害問題

中国では大気汚染の被害が拡大し、2014 年 2 月 23 日に中国中東部を中心にした約 143

万平方キロメートルの土地が「有害物質を含む霧で覆われた」と報道される。

中国では、PM2.5による大気汚染や工場の排水垂れ流しによる水質汚染が極めて深刻である。

中国の全人口13億人のうち8億人は人間が健康に住めるような環境にない。

急速に中国では喘息が流行っている。北京の肺がんの患者数はここ10年間で約6割増加している。

最近、中国の北京や天津、石家荘など河北省で、鉄鋼を生産する高炉を30以上も壊している。北京政府が閉鎖を命令しても効果がないためである。

鉄鋼メーカーと同じ理由からセメント工場も破壊している。

社会主義の国は深刻な公害が発生しても放置するのか

- ノルマ達成が絶対命令 - 企業は国家から与えられたノルマさえ達成すればよい。
- 公害を垂れ流しても誰も文句を言わない。

中国ではボイラーの性能が悪いうえに、使用している石炭の品質も悪い。

北京では各家庭が石炭暖房を使用している。

世界の石炭生産量(消費量)は30億トンで、このうち中国は15億トンを消費している。中国のエネルギー源の75%は石炭で占められている。

今の共産党一党独裁が続く限り公害問題は中国では解決しない。

(6) 地方財政の悪化

地方政府は財政悪化に相当、苦しんでいる。

コメの価格は価格統制で一定しているが、豚肉の値段は価格統制できない。価格統制をしたら、豚肉の生産が止まる。

(7) 不動産価格の暴落

ほぼ中国の全都市で不動産価格が下落している。北京や上海でここ数か月のうちに不動産価格は約50%下落したという情報もある。

中国では住宅ローンがつかない。銀行に資金が枯渇しているからである。車のローンもつかない。

中国経済を支えてきた中国の不動産業界は今、大苦境に立たされている。

もっと悲惨なのが、地方の中小の不動産会社である。倒産が相次ぎ、経営者の夜逃げが続出している。

不動産価格が下げ止まらない。不動産市場の行き詰まりは中国経済にとってまさに、死活問題となっている。

中国では今、失業の嵐なのである。

(8) 資産の海外流出

中国政府は日本国債の保有を減らしている。

日本国債の額：約14兆3000億円(2013年末)→約20兆5000億円(2012年末)

日本株を売却 - 中国系の「OD05 オムニバス」が上場企業の上位株主から相次いでその

姿を消している。

国営企業も資産を海外へ逃し始めた。

中国で一番大きい上海電力が日本に積極的に投資をしている。(2014年に400億円)

2) 北朝鮮経済の破綻

(1) ベルリンの壁と38度線

北朝鮮と中国の崩壊は、1989年11月9日にベルリンの壁が崩壊したような経過をたどる可能性が極めて高い。

「ベルリンの壁崩壊」事件

東ドイツが国民に対して、大幅な旅行許可書発行の規制を緩和し、事実上の旅行自由化となった。

人々はベルリンの壁に集まり、壁を破壊する活動が行われた。

エゴン・クレンツ(東ドイツの政治局員・国家評議会副議長兼務)がゴルバチョフに連絡、ゴルバチョフは東ドイツを見捨てた。

ゴルバチョフが断ったのは、ソ連の経済危機が原因。

ベルリンの壁が崩壊してから2年後にソ連が崩壊した。

韓半島の南北境界線38度線が消滅したら、中国が崩壊する道をたどる。中国のほうが当時のソ連よりも事態があまりにも深刻であるため、1年以内に崩壊する可能性がある。

西ドイツ当局内で討論された結果、東ドイツの国有企業を全部倒産させることにした。東ドイツ国有企業で働いていた幹部、一般労働者まで追放した。

西ドイツは東ドイツを敗戦国として扱った。

(2) 韓半島の統一はもっと厳しいものになる。

統一後、韓国は北朝鮮の労働者や工場を使用できない。

北朝鮮の国民の健康状態が極めて悪い。韓国の男性は76歳、北朝鮮の男性は56歳(東西ドイツの平均寿命の差があまりない) - 平均寿命に20歳も差があるというのは、北朝鮮の国民の栄養状態が相当に悪い。韓国では北朝鮮の国民にちゃんとした食事を与えることから始めないといけない。

北朝鮮では工場が無きに等しい状態で、あるのは、スクラップだけである。

北朝鮮の労働者の技術水準は非常に低い。また、体力がない。

2. 南北統一総選挙

1) 北朝鮮崩壊の危機と日本人拉致被害者らの救出

中国からの石油50万トン、無煙炭50万トン、穀物50万トンが完全に止められたので、近いうちに北朝鮮は立ち行かなくなり、北朝鮮の国民2480万人が38度線を越えて韓国へ一気になだれ込む可能性が非常に高い。

北朝鮮から飢えた2480万人の難民が韓国に流れてきたら、韓国はほとんど耐えられない。「70日作戦」というよりも、3日と持たない。韓国では物流が止まる。韓国人2人で北朝鮮人1人の面倒をみないといけない。そのことは今の韓国では不可能である。かつて文鮮明師が、「韓国側で自分たちの住む3つの部屋のうち1つの部屋を北朝鮮の住民に提供して生活できれば南北統一が可能である。」と言われたことがある。そして、物流が止まれば韓国企業は全部、倒産する。

北朝鮮が崩壊したら、約1週間のうちに約1000万人の北朝鮮の国民が押し寄せる。この時、韓国経済は壊滅的な状況となる。韓国企業の生産活動は一気に止まってしまう。北朝鮮は2015年中の秋口に暴動が起きる可能性が高い。燃料がなく「寒さ」に耐えられない不満による暴動である。暴動が起きたら北朝鮮は持たない。

北朝鮮の経済が崩壊寸前であるから、金正恩第一書記は、拉致問題を解決して日本に支援を求めたいからである。

①拉致被害者

②特定失踪者－883人(警察庁が把握)<1200人以上

③抑留者－興南にある「朝鮮窒素肥料株式会社」で働いていた日本人の技術者を北朝鮮は戦後、抑留した。社員名簿によると、その数は約1300人。彼らは70年という時間の経過で全員すでに死亡している。しかし2世、3世、4世がいる。

④日本人妻

日本への帰国者は最低2000人、場合によれば、5000人規模になるので、日本の政府専用機2機で5～10往復することになる。

「先軍政治」の北朝鮮で、北朝鮮人民軍の下級将校がミサイルを打ってきたらどうするのか。金正恩第一書記は人民軍を完全に掌握していない。

人民軍の中級幹部はもう北朝鮮、祖国はお仕舞だということに気づき始めている。

このため、安倍首相は国会で、韓半島で法人を救出するために集団安保が必要だと説明してきた、そのため、集団的自衛権の閣議決定を急いでいた。また、中国の崩壊も近いと判断している。約10万人の日本人が中国にいる。韓国には約4万人である。

2) 南北韓総選挙を通した南北統一論

1945年8月、日本が降伏し、南北を米軍とソ連軍が占領した時点では、連合国による信託統治を経て、「統一韓国」を建国することが漠然と考えられていた。

1947年11月、国連総会は、アメリカ提案の「国連監視下で全朝鮮における総選挙を実施し、統一政権を樹立する」という決議を採択した。

これにより、アメリカ主導で国連臨時朝鮮委員会(UNTCOK)が組織され、朝鮮における民主的な選挙を監視することになったが、実際には韓半島南部だけの選挙実施になった。

米軍の占領下で、李承晩は早い段階から南朝鮮単独の政府樹立を主張していた。アメリカはこれを認めず、李承晩を敬遠していたが、東西冷戦が深刻になるにつれ、方針を転換。

李承晩支援に回った。

結局、韓半島全体の統一選挙は実施されなかった。

1948年5月10日、混乱が続く済州島を除く朝鮮全域で総選挙が実施され、198人の国会議員を選出した。新しく選ばれた議会は憲法を制定。初代大統領に李承晩を選出し、同年8月15日、李承晩大統領のもとで大韓民国政府が成立した。

(1) 金日成主席 - 遠くない将来に南北総選挙時代が来る。

韓国が国連側を通じて、「3か月以内に行おう」

北朝鮮が「ああ、いいね」→しきりに妨害→2か月に短縮→1か月→20日

だいたい妥協することのできる限界線が40日以内である。

北朝鮮の二千万は金日成一色です。

韓国からは色とりどりの輩が大勢出てくる。

ソ連がアメリカに対して韓国の統一のために総選挙を実施させようという内容を提示する。

アメリカ軍の撤退がまず先行される。

その動きが反米運動と一致する。そのことによって、アメリカ軍が撤収せずにいられず、また、南北総選挙の提案をめぐって、韓国政府も混迷に陥るようになる。

総選挙による南北統一の方案がソ連によって提示され、アメリカがそれでよいと応じれば、北朝鮮も仕方なくこれに従わずにいられなくなる。

金日成が北朝鮮の二千万同胞たちを完全に教育した暁には、南北総選挙を通じて南北統一をしようと提案してくるでしょう。1988年に開催されるソウル・オリンピック大会が終われば統一のための環境が熟し、どのような形にしる、韓国の統一が世界的な関心を引き起こすようになっていた。

北朝鮮の金日成が南北総選挙を持ち出してくれば、韓国において既存の与党ややとうはすべてがひとつにまとまらなくてはならない。

北朝鮮は有能な選挙運動員数十万人、数百万人を韓国に送り込んで選挙工作を展開する。

まず血縁や因縁などを中心にして浸透し、その次にはお金で買収し、最後には恐喝、脅迫ないしは要因の暗殺及びテロまでも引き起こす。

北朝鮮は早くから赤化統一と平和統一に対する陽動作戦を考え出して、すべての準備を完了している状態である。

統一教会が心配するのは、この問題に対してどのように備えるかということであった。そこで切迫した問題が、南北総選挙に備えるための国家的な運動を展開することであった。

これを準備するために1987年、三次にわたって復興団を編成した。少なくとも120か郡、360か所以上の面を対象として思想武装を行わせ、また反社会的に思想運動を繰り広げて鍛錬を施し、訓練を行わせようというのが文鮮明師の計画であった。

1994年7月8日、突如として金日成が死去した。

(2) 金正日総書記

北朝鮮の後ろ盾だったソ連が 1991 年に崩壊した。

頼みの綱だった中国も、1992 年、韓国と国交を結んでしまった。

北朝鮮は 1992 年 1 月、韓国との間で、「韓半島の非核化に関する共同宣言」に調印していた。ところが、北朝鮮は、自ら調印した宣言を公然と破っていた。

2003 年 1 月には、NPT（核拡散防止条約）からの脱退を宣言した。

2005 年 2 月、北朝鮮は核兵器の保有宣言を行う。

北朝鮮の大方針—自国の体制を守り、金一族を守るためには核兵器を手放すわけにはいかない。

2009 年の憲法改正によって主体思想と共に、すべてにおいて軍事を優先し、朝鮮人民軍を社会主義建設の主力とする思想である「先軍思想」を国家の指導思想とした。

「先軍政治」と「強盛大国」

1999 年、金大中大統領は、国民に恐れられていた国家安全企画部を廃止。権限を大幅に縮小した国家情報院を大統領の直属組織として新設した。

金大中大統領の対北朝鮮政策は「太陽政策」として知られている。

援助の手を差し伸べることで良好な関係を築くことができ、韓半島の緊張緩和につながると考えた。これに基づき、食糧不足に悩む北朝鮮に対して、コメや肥料を援助した。

また、韓国の大手財閥の現代グループの現代峨山による金剛山の観光事業を許可した。現代グループは見返りとして北朝鮮に対して 6 年間で 9 億ドルを支払う契約を結んだ。

こうした「太陽政策」により、金大中大統領は 2000 年 6 月、北朝鮮を訪問、首都の平壤で金正日国防委員長と南北首脳会談を実現した。最終日の 6 月 15 日に「六・一五南北共同宣言」が発表された。

南北韓総選挙から見た場合、韓国で候補者が複数出れば単独候補の北朝鮮にとって有利であるが、韓国で候補者が単独で出馬した場合、人口の多寡からみて北朝鮮は到底勝つことはできない。そこで金正日側に 600 万票を約束したという。

「太陽政策」を継承した盧武鉉大統領の時には、金正日の北朝鮮は、核開発やミサイル開発を進めていた。この時には、1000 万票を約束したという。

2011 年 12 月 19 日、金正日総書記が 17 日に急性心筋梗塞で死去した。

(3) 金正恩第一書記

近いうちに北朝鮮は立ち行かなくなり、北朝鮮の国民 2480 万人が 38 度線を越えて韓国へ一気になだれ込む可能性が非常に高い。崩壊したら約 1 週間のうちに約 1000 万人の北朝鮮の国民が押し寄せるものと予想される。この時、韓国経済は壊滅的な状況となるだろう。韓国にとってこの負担は大変なものである。韓国企業の生産活動は一気に止まってしまう。

統一されて、少し時間がたてば、韓国国民自体が困ることになる。第一に、韓国国内で交通が遮断されるから食料の輸送も困難になる可能性さえある。首都ソウルでも市民は食

料を求めて混乱する。あらゆる商業施設に食べ物を求めて韓国国民は殺到するとみられる。

交通の遮断により各工場の操業もままならない。物流は滞り、材料や部品が届かなくなつて工場は動かせない。

北朝鮮の住民がすべて韓国になだれ込んできたからと言って南北統一がすぐになるわけではない。北朝鮮の住民は北朝鮮の国籍のままである。お腹いっぱい食べたからと言って韓国を素直に受け入れるとは思われない。一方、韓国の住民たちは不平不満がたまり、韓国の大統領及び執権与党に対して批判轟々となる。

この間、北朝鮮の金正恩第 1 書記に対して日本側から数十兆円という賠償金が手渡される。

かつて国連総会において、韓国問題を議題として採択し、国連の監視下での南北間総選挙の問題を取り上げたことがある。これまでは北韓政府がこれを拒否していた。しかし韓国国内における地下組織を強化し、自分たちのあらゆる目的や計画を間違いなく成就することができるという確信が持てるようになれば、間違いなく「選挙を行おう」ともちかけてくるだろう。

Ⅲ 御言葉から見た南北統一

1. 韓国に対する神様の摂理観

韓国はローマに似通った国です。韓国はローマ教皇庁を代身した国家型です。ローマは霊的な教皇庁だけを形成しましたが、わが韓国は霊肉共の教皇庁を形成しなければならない。

韓国は神様から祝福された国である。けれども、歴史の恨を最後に生産しなければならない切実な神様のみ旨があるので、韓民族は神様が賦与してくださった使命を必ずや完遂しなければならない。

神様のみ旨を中心として見るとき、韓民族は神様が選ばれた民族であり、韓国は神様の願われる「ために生きる生活」の見本を示してあげなければならない摂理の中心です。

韓国に神様の摂理があるために、サタンはわが韓国民族を自分の手中に収めようとせざるをえないのである。

わが祖国韓国は新時代の先駆者であり、神様の寵児です。韓民族を神様が召されたのは世界の救援のためにです。韓国は世界の救援歴史のために証明された国であるということを悟らなければなりません。

韓半島は世界情勢の縮図である。韓半島で血を流せば世界が血を流す。韓半島が統一されれば世界が統一される。

2. 南北分断の摂理的意味

今日世界の主流宗教となってきたキリスト教は、まさにヘブライ思想に根ざしたもので

あり、ヘレニズムの極端な実が結ばれているのがまさに唯物思想に立脚した神様を否定する共産主義である。

韓国戦争はこの二つの主義の世界がぶつかった戦争でした。そのため韓国戦争は国家戦争ではなく、結束した共産主義世界と国連内の自由国家の二陣営がぶつかり合って戦う一つの世界戦争でした。したがって韓半島は世界の縮小体であるとみることができる。韓国で得られた経験と成功する解決策は、それがすなわち韓国の問題の解決策でなく、直ちに世界の問題の解決策となる。

アダム家庭で一つの兄弟であるカインとアベルが闘ったように、一つの血統である南北韓がお互いに銃口を定めて対立しているのです。それゆえ、韓国の休戦ラインは、何の意味もなく共産の北と民主の南が対峙している休戦ラインではなく、神様の摂理を帰結することのできる意義深い事由が込められている休戦ラインである。

北側はカイン圏を代表したカイン型であり、南側はアベル圏を代表したアベル型です。

したがって、アベル型である統一教会と既成教会の皆さんが南韓と一つになるなら、そうして南韓が、カイン型である北韓を武力で支配するのでなく、理想的な愛と思想によって自然屈服させ、支配することのできる主体的な力と基盤を築くという局面が繰り広げられるならば、38度線を撤廃しても関係ありません。すべての問題が一時に解決されるようになっている。

皆さん、今や世界史的な運勢がこの民族を中心として回ってきています。南と北が別れた悲運も、問い詰めてみれば、神様がこの民族を世界の主導国にするための一つの試練としてくださった祝福でした。永久に民族を分裂させるためではなく、より確固たる結束を通して世界の見本とならせるための一つの試練としてくださった祝福でした。永久に民族を分裂させるためではなく、より確固たる結束を通して世界の見本とならせるための神様の試練でした。南韓で統一教会と既成教会が一つになり、すべての宗教が一つになり、これが勝共の核心主体となって、北韓の地を完全に消化して世界を一つにさせる基本をこの地に準備して下さるために、神様は南と北の両国に分けて立てられ、南側から統一教会を通してみ旨を展開されたのである。

韓国はイスラエルと第二イスラエルであるキリスト教徒が果たせなかった摂理的な使命を受け継いだ第三イスラエルです。

韓国ではどのようなことがあったとしても神様の摂理が完結しなければならない。

世界のすべての文明が韓半島で結実しなければならない。

3. 南北統一論

神様のみ旨は、その教派を犠牲にしてでも、世界を救おうというものである。

世界の情勢を考慮してみると、中国共産党が民主体制に移ってきつつあるのを見ることが出来る。既成教会の皆さんと統一教会が一つになるなら、北韓の金日成は3年過ぎればいなくなります。

偽りは真のみが克服できる。これからの自由世界は、神主義、すなわち統一思想で武装して理念的攻勢に転換しない限り、共産主義に打ち勝つことは不可能である。

統一思想とは、この宇宙の根本問題について、唯物史観と唯心史観の二つの史観に分かれているために、この根本的で哲学的な問題を取り扱い、解決するための方案を研究して体系化したのが統一思想である。あらゆるものを統合して新たなる世界観、新たなる人生観を提示するという目的をもって新たに定立させ、編成した思想である。神主義または、頭翼思想でもある。

神主義の本質は愛であり、その思想は人の四肢五体を動かす頭と同じような中心思想が頭翼思想である。南北統一も頭翼思想によって成し遂げなければならない。共生、共栄、共義の頭翼思想で南と北の価値観を統一することによって、真なる南北統一を成就するのである。

文鮮明師が南北統一国民運動を開催したのは、次のような理由による。すなわち、南北が分かれたので、これを愛で連結させて統一することによって、祭物的な恨みの世界を越え、本然の神様の愛を連結させる。そうして、人類の解放と神様の解放を中心として、この国家全体に問題となるものを、全部、愛の理想で踏みつぶすのである。統一祖国を中心として永遠に解放の栄光を、永遠に愛の理想の栄光を備え、神様と共にとこしえに暮らすことのできる天国が開門され、そこに入ることを願ったからである。

IV 結論

北朝鮮の暴動を恐れて中国が食糧などを提供した場合、しばらくの間北朝鮮の住民たちは韓国になだれ込まないかもしれない。しかしそれも時間の問題である。

韓国はかつて朴正熙大統領が [70 日計画] を立てていたが、今回は大規模になるので、食糧不足だけでなく、韓国経済全体が非常事態に追い込まれる。

国連NGO第1領域諮問機関である世界平和女性連合と南北統一運動国民連合が7月30日、韓国大邱市中区の大講堂で開催した [DMZ世界平和公園の造成と第5国連事務局の韓国誘致] のための国際シンポジウムで、ソン・ギウン韓国統一研究院の選任研究員は発題者として、「過去2年間、アメリカと中国、国連、国際社会が[DMZ世界平和公園]を支持した。北朝鮮だけが残った。DMZ平和公園の造成作業を決して踏みとどまってはならない」と主張した。

文ヨナ世界会長(世界平和女性連合)は挨拶文を通して「DMZに平和公園と第5国連事務局が設置されれば、韓半島から21世紀の平和世界に向けた歴史的な前進が始まるだろう。」と述べ、「南北が対峙してきた韓半島の155マイル軍事分界線の緩衝地帯全部を国連管轄下の平和地区とし、そこに人類が教訓を得ることのできる展示館と博物館・教育の場、平和公園を造るのに国連が先頭になってくれることを願う。」という韓鶴子総裁の願いを伝えた。

韓鶴子総裁はまた、韓国が永世中立国として世界平和の要衝地になることを願っておら

れる。

<参考資料>

- 1 . 참부모님 말씀편찬위원회 편, 『天聖經』、 『平和經』、 『참父母經』
- 2 . 統一思想研究院 編、 『文鮮明先生과 統一思想』 (文鮮明先生古稀記念文集 8、 成和社、 1990)。
- 3 . 文鮮明、 『平和を愛する世界人として』 文鮮明自叙伝 (ソウル: 創芸社、 2009)。
- 4 . 世界平和統一家庭連合、 「神様の摂理から見た南北統一」 (成和出版社、 2002)
- 5 . 長谷川慶太郎、 『朝鮮崩壊』 (東京: 実業之日本社、 2014)。
- 6 . —————、 『対局を読む』 (東京: 徳間書店、 2014)。
- 7 . —————、 『アジアの覇権国家 [日本] の誕生』 (東京: 実業之日本社、 2015)
- 8 . 池上彰、 『そうだったのか! 朝鮮半島』 (東京: 集英社、 2014)

..